

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年8月31日
【四半期会計期間】	第14期第2四半期（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）
【会社名】	株式会社コアコンセプト・テクノロジー
【英訳名】	Core Concept Technologies Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長CEO 金子 武 史
【本店の所在の場所】	東京都豊島区南池袋一丁目16番15号
【電話番号】	03-6457-4344
【事務連絡者氏名】	取締役CFO兼経営管理本部長 中 島 数 晃
【最寄りの連絡場所】	東京都豊島区南池袋一丁目16番15号
【電話番号】	03-6457-4344
【事務連絡者氏名】	取締役CFO兼経営管理本部長 中 島 数 晃
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年8月12日に提出いたしました第14期第2四半期（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものです。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) 財政状態の状況

(純資産)

第3 提出会社の状況

1 株式等の状況

(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

第4 経理の状況

1 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第13期 第2四半期 累計期間	第14期 第2四半期 累計期間	第13期
会計期間	自 2021年1月1日 至 2021年6月30日	自 2022年1月1日 至 2022年6月30日	自 2021年1月1日 至 2021年12月31日
売上高 (千円)	3,443,687	5,734,764	7,801,298
経常利益 (千円)	224,780	714,788	546,122
四半期(当期)純利益 (千円)	146,931	524,566	410,343
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	—	—	—
資本金 (千円)	92,000	525,912	509,638
発行済株式総数 (株)	3,587,000	8,007,000	3,903,500
純資産額 (千円)	863,181	2,506,768	1,961,870
総資産額 (千円)	2,268,353	4,400,282	3,773,502
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	20.48	66.53	56.08
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	—	57.80	53.39
1株当たり配当額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	38.0	56.9	52.0

(訂正後)

回次	第13期 第2四半期 累計期間	第14期 第2四半期 累計期間	第13期
会計期間	自 2021年1月1日 至 2021年6月30日	自 2022年1月1日 至 2022年6月30日	自 2021年1月1日 至 2021年12月31日
売上高 (千円)	3,443,687	5,734,764	7,801,298
経常利益 (千円)	224,780	714,788	546,122
四半期(当期)純利益 (千円)	146,931	524,566	410,343
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	—	—	—
資本金 (千円)	92,000	519,938	509,638
発行済株式総数 (株)	3,587,000	8,007,000	3,903,500
純資産額 (千円)	863,181	2,506,768	1,961,870
総資産額 (千円)	2,268,353	4,400,282	3,773,502

1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	20.48	66.53	56.08
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	(円)	—	57.80	53.39
1株当たり配当額	(円)	—	—	—
自己資本比率	(%)	38.0	56.9	52.0

第2 【事業の状況】

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 財政状態の状況

(訂正前)

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は2,506,768千円となり、前事業年度末に比べ544,898千円増加いたしました。これは主に、ストックオプションの行使により資本金が16,274千円、四半期純利益の計上により524,566千円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は56.9%（前事業年度末は52.0%）となりました。

(訂正後)

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は2,506,768千円となり、前事業年度末に比べ544,898千円増加いたしました。これは主に、ストックオプションの行使により資本金、資本剰余金がそれぞれ10,300千円、四半期純利益の計上により524,566千円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は56.9%（前事業年度末は52.0%）となりました。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

(訂正前)

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2022年4月1日～ 2022年6月30日 (注)	4,103,500	8,007,000	<u>16,274</u>	<u>525,912</u>	<u>4,326</u>	<u>478,246</u>

- (注) 1. 新株予約権の行使による増加です。
2. 2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、発行済株式総数が3,903,500株増加しております。

(訂正後)

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2022年4月1日～ 2022年6月30日 (注)	4,103,500	8,007,000	<u>10,300</u>	<u>519,938</u>	<u>10,300</u>	<u>484,220</u>

- (注) 1. 新株予約権の行使による増加です。
2. 2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、発行済株式総数が3,903,500株増加しております。

第4 【経理の状況】

1 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年6月30日)
(前略)		
純資産の部		
株主資本		
資本金	509,638	525,912
資本剰余金	473,920	478,246
利益剰余金	977,262	1,501,828
自己株式	—	△268
株主資本合計	1,960,820	2,505,718
新株予約権	1,050	1,050
純資産合計	1,961,870	2,506,768
負債純資産合計	3,773,502	4,400,282

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年6月30日)
(前略)		
純資産の部		
株主資本		
資本金	509,638	519,938
資本剰余金	473,920	484,220
利益剰余金	977,262	1,501,828
自己株式	—	△268
株主資本合計	1,960,820	2,505,718
新株予約権	1,050	1,050
純資産合計	1,961,870	2,506,768
負債純資産合計	3,773,502	4,400,282